

この 3 か月の活動

月	日	行事・活動	摘要
7	16	駅の剪定クズの撤去(17 日終了)	鯉谷さん（駅組）が施工
	18	駅横広場の現地確認	JR 三次駅長ほか（工事実施が JR 預かり）
	19	県道法面の草刈り A コープ川地店の閉鎖説明会	農地水 中の村支部との共催 R8 年 3 月で閉店するとのこと
	20	参議院選挙	
	29	駅横に剪定クズ置場を設置	枠は下隠組に依頼して作成
8	3	駅周辺・桜土手の環境整備	
	12	西の玄関かわち夏の陣	地域おこしイベント、「祇園」横の広場
	19	連合自治会理事会	会議資料と内容はブログに掲載
	23	中の村自治会理事会	会議資料と内容はブログに掲載
9	5	合同敬老会実行委員会（第 2 回）	中の村では対象者 46 名中 16 名が出席予定

注：中の村自治会ブログは検索しても出てきません。下記 URL とパスワードを入力し閲覧してください。
<https://nakanomura.org> Password : 7669

第 2 回理事会を開きました

前回（5 月 24 日）に続いて第 2 回の理事会を開きました。検討課題は次の 3 項目でした。

- ①支援交付金による活動の進捗状況
- ②木舟第 2 踏切での再発防止策
- ③各種の恒例行事について

（1）支援交付金による活動の進捗状況

支援交付金による活動計画は、自治会通信 7 月号で説明しています。このうち、

ア．志和地駅周辺の整備

7 月 16, 17 日に溜まっていた剪定クズなどを撤去しました。ダンプ 6 台分あったそうです。広くなった駅横広場にアスファルトクズを敷いて使いやすくしようと計画し、不足する金額を連合自治会に負担を求めたところ、地主（JR）の了承が必要と JR に通告。7 月 18 日の現地調査になりました。その後、JR と市役所の協議が行われ、JR 三次駅からは「JR 支社に相談する」という連絡があって、それからは連絡待ち状態です。

また、前回の環境整備の直前に「剪定くず入れ枠」を自治会倉庫そばに設置しました。

イ．かわち葉ボタン市での六神儀奉納

理事会で要請文提出が了解されたので、8 月末に芸能伝統保存会事務局に出演要請文を提出しました。残念ながら 9 月 2 日付けで「出演は辞退する」旨の文書が届きました。

12 月 14 日の葉ボタン市で、「石焼き芋」以外に何をするか、第 3 回理事会（10 月 25 日の予定）で検討します。なお、葉ボタン市主催者からは、実行委員会を開くので中の村自治会も参加して」と言われています。A コープかわち店の R8 年 3 月末閉鎖の影響もありそうです。



(2) 木舟第2踏切での再発防止策

6月7日事故発生(衝突寸前)、7月8日JR現地確認と桜枝の伐採、7月25日木舟常会(意見交換)、8月7日意見書提出(自治会→JR)、8月中旬にJRから「現状維持で。ただし再発があったら別途対策する」との回答。

事故の説明と再発防止のビラを中の村と志和地自治会に各戸配布(9月9日)し、踏切への侵入を制限する立て看板の設置を連合自治会に文書で要請しました(9月4日)。

(3) 各種の恒例行事について

今後予定されている行事は以下のとおりです。

ア. 町内一斉声かけ運動

イ. 広報仕分け配布(9月9日、10月9日、11月7日)

ウ. 合同敬老会

9月15日(祝・月)9時受付:中野副会長、川本事務局長、竹野会計が担当

9月14日(土)15時~準備作業:末國会長、長岡副会長が担当

エ. 河川清掃(缶ひろい) 10月5日(日)7時半~

オ. 環境整備(駅周辺、桜土手) 10月5日(日)8時~9時

カ. 中の村グラウンドゴルフ大会 11月3日(日)9時~

キ. 第23回かわちふる里まつり 11月16日(日)

出店内容は昨年と同様にリサイクル商品販売の予定です。

連合自治会理事会に提案

8月19日開催の理事会に中の村自治会は2つの提案をしました。

1つは、連合自治会にもブログを作ろうというもの。理由は、連合自治会に多くの行政的な連絡や様々な課題がありながら、理事会での報告はなく(文書を印刷配布するのは分量も多く無理)、たとえ理事会に配布されても、それは出席者(単位自治会長ほか)に止まります。それらが単位自治会内や常会、ましてや住民に届くことはありません。これを解消できるのがブログ開設です。ブログに載せた文書は図書館の役割になり、10万円もあれば秋にも開設できます。

連合自治会長からは、予算策定が必要で簡単にはいかないとのこと。

2つ目は、Aコープかわち店閉鎖に伴う関係者の連絡会設置です。理事会では特段の反応はなかったのですが、後日、連合自治会長は市役所と協議され、中の村自治会長は、JAひろしま三次地域の幹部さん(以下「JA幹部」という)と話しました。JA幹部さんによれば、

①Aコープかわち店の建屋は解体し更地にすることが決まっているが、時期は未定

②更地の空き地を地元行事に使われることは可能

③川地連合自治会が連絡会を作るなら窓口になり対応する。

Aコープかわち店の場所は、いわば川地の中心地だと思います。これが更地になるのは大きな痛手です。皆さんには様々な意見があると思いますが、地元で「こうして欲しい」というような意見を形作ることが一番大事ではないかと思います。例えば、更地にする場合に設備しておいてほしい施設(電気、水道、トイレなど)、ここに川地コミュニティを移転させる案など。

何もしなければ何も起こらない、でも「宝くじ」です。

編集後記 9月1日、大坪常会の方から「マブにスズメバチが巣をしている」と電話がありました。見に行くと道路わきの排水路のコンクリート壁に30cmくらいの巣があり、辺りをハチが飛び回っています。前川さん(連合自治会)に相談してシルバー人材センターに依頼することになり、現地確認を経て3日には撤去されました。料金(1万円くらい)は連合自治会が負担してくれました。